



条幅規定

成家 下川 沙舟

リズムに乗った線で、筆の開閉もよく、多様な線が作品に躍動感を与え、書く楽しささえ伝わってくる。や、右上りの単調さが気になるが、それを凌駕する魅力を発している。

条幅随意

成家 幸 彩華

行の余白を生かしながら字間を密にとり、潤筆、渴筆・文字の大小、遅速の変化などで作品に躍動感をもたせ生命感のある彩華ワールドである。新しい世界にも挑戦を。

条幅随意(臨書)

成家 秋永 春霞

一点一画、慎重に呼吸を整えるように書かれ、落ち着いた用筆で好感が持てます。楷書碑の正確な字び方を会得しており、腕の確かさが光る快作です。この調子で高みを目指す。

一般部毛筆最優秀作品

(8月末日締切分)

半折
1/2
横

成家 石橋 芝水

落筆の高さと手首のスナップで線に強さと動きを出した力作です。や、単調さを感じるのは、運筆の遅速変化不足か呼吸法にあるのかもしれない。多彩な線を収得し、精進を。



半紙規定

師範正 鳥飼 真理

明るい暢びのある作品で、潤筆とほど良い渴筆が作品に重厚さと流れが活され、腕の確かさが窺える。更なる高みを目指して精進を。

半紙随意

師範正 藤永 溪泉

潤沢な墨量で縦へ揺らぐ運筆が快い流れを醸し出し、文字の大小、リズム感もあり、力みのない温かな線質が格調高い作品となった。

半紙随意(臨書)

準師範 溜 鴛舟

日頃の若さ、強さが前面に出た作品が多かった中、最近はこの温かさと優しさが加味されてきた。新しい鴛舟ワールドに期待している。



学生部条幅 (1/4)

小六 四級 高治 仁美
「然」の字形が美しいのですが、
明るくすっきりとした線にとて
も魅力のある作品です。名前も
よく練習ができています。今後、
さらに期待大！

田中れおな
小一 準八級
おてほんをよく
みてかたちよく
ていねいにかけ
ています。なま
えまでしつかり
とれんしゅうの
できたりつぱな
さくひんです。

中国 りよ 小二 3級
はんしいっぱい
にりよさんの元
気あふれたさく
ひんです。おし
ゆうじのたのし
さがつたわって
きます。さらに
がんばってね！
菅原 大地 小四 準3級
むずかしい筆づ
かいかよく練習
できていて、仲
びやかな線で形
よく書けていま
す。これからも
さらに上を目指
してください。

福永 彩乃
小四 準三段
どうどうとした、
大人顔負けの作
品です。四年生
とは思えないほ
ど本文・名前と
もに完成度の高
いすばらしい作
品です。

川西 咲良 小五 四段
気のこもった強
い線で伸びやか
に書けています。
筆は鋒の根元の
部分に墨をしつ
かりとふくませ
ると終筆も良く
なると思います。
磯田 理奈 小六 準六段
明るくすっきり
とした線が魅力
的な作品です。
難しい課題でし
たが、上手くま
とまっています。
さすが上位有段
者ですね。

岡 哲生 小五 二段
本文・名前とも
にしっかりと練
習のできた立派
な作品です。さ
らに上の段位を
目指して一枚で
も多く練習しま
しょう。期待大。

木牟禮 佳乃 中一 木牟禮 佳乃
部活との両立を
頑張つて「特待
生」を目指しま
しょう。

野見山 葉 中二・三 特待生
行書のリズムを
しっかりと自分
のものとし、伸
びやかな線で全
体が上手くまと
まっています。
さすが「特待生」
の作品です。

硬筆部最優秀作品

(8月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

うたに あわせて
おどりだす。おむ
すび ころりん
すつ とんとん。
山ざき かな

「つだけちようだいゆ
み子のおぼえた最初の言
葉でした。まだ戦争のはげ
しかったころのことです。

アキアカネは秋風がふくころ、
山から人里に下ってきます。青く
すみ切った空いばいに群れて
飛ぶ様子は昔から多くの歌に
俳句によまれてきました。

手紙は一日に二通来ることもあり
一学期の別居期間にかなりの数
になった。私は輪ゴムで束ね、しば
らく保存していたのだが、いつとは
なしにどこかへいつしまった。

おもしろいなと
思っ たものを 知
らせる 文しよ
を、書きましよう
しんちか子

ガンの群れは、残雪に導かれ
て、実にすばやい動作で、ハヤ
ブサの目をくらましながら飛
び去っていきます。「あー、一羽、
飛びおくれたのがいます。

アキアカネは、秋風がふくころ、
山から人里に下ってきます。青く
すみ切った空いばいに群れて
飛ぶ様子は昔から多くの歌に
俳句によまれてきました。

以前からおぼろけやうき、研究
旅行のご案内です。
目的地は、新潟県の佐野町。筆の里と
呼ばれます。工務めどうや筆づくり、体験
も予定しています。道具への感心を深め、
書活動に活かすのもです。
季節は紅葉の美しい頃です。楽しい
旅となります。お一人でも多くの参加
をお待ちしています。
渡陽

とうとうどしゃぶりに
なった。太い雨が道をた
たいて、雨水がすべい、
きおいて流れていった。
三年 本田瑞季

ガンの群れは、残雪に導かれ
て、実にすばやい動作で、ハヤ
ブサの目をくらましながら飛
び去っていきます。「あー、一羽、
飛びおくれたのがいます。

手紙は一日に二通来ることもあり
一学期の別居期間にかなりの数
になった。私は輪ゴムで束ね、しば
らく保存していたのだが、いつとは
なしにどこかへいつしまった。

戦禍の島から基地の島へ、沖縄に刻
まれた、戦争の痕跡は濃く、歴史は繰
り返すことがあつた。沖縄の慰霊
の日は沖縄だけのものとせず、悲劇の
奥から聞き取る教訓に耳をすまします。
宮本 久美

山さきかな
小一 7級
のびやかなせん
でとてもげんき
よくかけていま
す。なまえもじ
ょうずにかけま
したね。しっか
りとれんしゅう
ができています。

進 ちかこ
小二 準3級
明るくすつきり
とした線で、伸
びやかに書けた
作品です。むず
かしい漢字もバ
ランスよくとて
もじょうずに書
けています。

本田 瑞季
小三 1級
書き始めから最
後まで集中力を
切らず、どう
しようと、そして
形良く書けてい
ます。よく練習
のできた見事な
作品です。

宮崎野乃葉
小四 準初段
むずかしいペン
を上手に使い、
明るくすつきり
と書けています。
漢字と平仮名の
バランスもよく
完成度の高い立
ばな作品です。

清田 美羽
小五 準五段
気のこもった強
い線で、ペンを
上手に使ってし
っかりと書けて
います。さらに
上の段位を目指
してこれから
がんばってね。

日高 玲音
小五 準三段
伸びのある明る
い線で、名前ま
でとても上手に
書けています。
今後は「ペン」に
も挑戦し、さら
に上の段位を目
指しましょう。

鶴田 愛夏
小六 準五段
行の中心のずれ
がおしかったの
ですが伸びやか
な線で元氣よく
書けています。
今後はペンの握
り方に気をつけ
ましょう。

藤木 莉子
小六 三段
お手本をよく観
察し、一文字一
文字丁寧に書け
ています。日頃
の熱心な練習の
成果だと思いま
す。これからも
頑張ってください。

川崎 梨紗
中学 特待生
漢字が少し大き
くなった点は惜
しかったのです
が、とても安定
感のある作品で
す。さすが特待
生ですね。是非
一般部へ挑戦を。

堀田 美咲
中学 準特待生
ペンの使い方が
見事です。今後
は、平仮名の字
形を縦長く書く
ことを意識する
とさらに良くな
ります。期待し
ています。

樋口 凌陽
一般 師範正
文字に大小の変
化があり、気脈
の通った明るい
作品です。今後
は抑揚の変化を
加味し、自己の
リズムを追求し
ましょう。

宮本 久美
一般 準師範
気負いのない自
然なペン捌きで、
無理のない作品
です。平仮名の
大きさと流れに
変化をつけると
伸びやかさが増
すでしょう。